

内灘町の貸借対照表（平成 30 年 3 月 31 日時点）

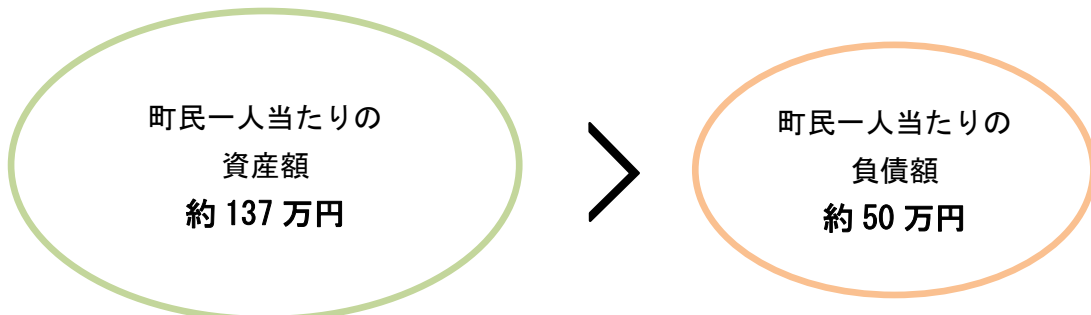
平成 29 年度の内灘町の貸借対照表

町が持っている**資産**は全部で、365 億 3,100 万円です。

資産調達のため、将来返済する地方債などの**負債**が 134 億 1,200 万円、これまでの世代が負担した**純資産**が、231 億 1,900 万円となっています。

町民一人当たりの金額に換算すると、資産は、約 137 万円で、負債は、約 50 万円となっています。

資産の部		負債の部	
【町が保有している資産】		【将来世代の負担】	
○固定資産		○固定負債	
・事業用資産	194 億 6,300 万円	・地方債	113 億 7,500 万円
・インフラ資産	146 億 800 万円	・その他	10 億 600 万円
・その他	15 億 1,100 万円	○流動負債	
		・1年以内に返済する	
○流動資産		地方債	8 億 4,700 万円
・現金預金	2 億 1,400 万円	・その他	1 億 8,400 万円
・未収金	3,700 万円		
・その他	6 億 9,800 万円	合計	134 億 1,200 万円
		純資産の部	
		【これまでの世代の負担】	
		○純資産	231 億 1,900 万円
資産計	365 億 3,100 万円	負債・純資産計	365 億 3,100 万円



※平成 30 年 3 月 31 日現在の内灘町の人口 26,735 人

内灘町の行政コスト計算書（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

平成 29 年度の内灘町の行政コスト計算書

1 年間の行政サービスを提供するためにかかったコストは、90 億 3,600 万円で、使用料・手数料などの利用者の負担を差し引いた純経常行政コストは、86 億 6,800 万円となっています。

また、資産の売却などの臨時的なコストと収入を加味した純行政コストについては 87 億 1,600 万円となっています。

1. 人にかかるコスト (職員の給料や議員の報酬など)	13 億 3,400 万円
2. 物にかかるコスト (消耗品や委託料、建物の維持管理や減価償却費など)	32 億 6,900 万円
3. 社会保障費等のコスト (障害福祉サービスや医療費助成などの社会保障給付費、 各種団体への補助金など)	43 億 600 万円
4. その他のコスト (支払利息など)	1 億 2,700 万円
経常行政コスト・・・①	90 億 3,600 万円

町民一人当たりの
経常行政コストは
34 万円

1. 使用料・手数料などの利用者負担	3 億 6,800 万円
経常収益・・・・・・・・②	3 億 6,800 万円

純経常行政コスト (①-②)・・・A	86 億 6,800 万円
--------------------	---------------

臨時損益・・・・・・・・B	4,800 万円
---------------	----------

純行政コスト (A+B)	87 億 1,600 万円
--------------	---------------

町民一人当たりの
純行政コストは
33 万円

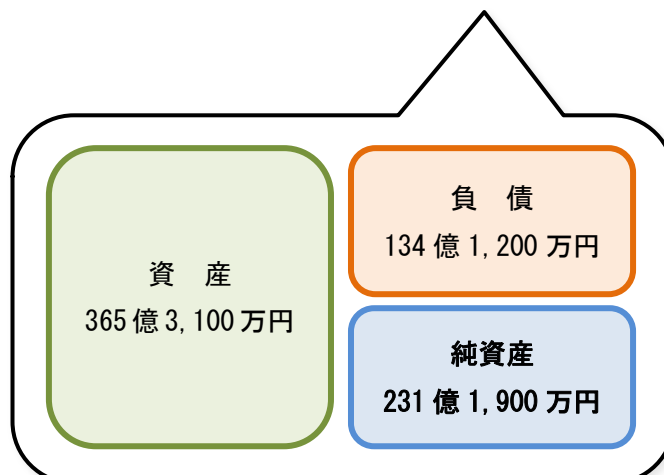
内灘町の純資産変動計算書（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

平成 29 年度の内灘町の純資産変動計算書

平成 29 年度の純行政コスト 87 億 1,600 万円に対して財源（税収等、国県等補助金）は、85 億 6,000 万円ですので「本年度差額」は、1 億 5,600 万円のマイナスとなっています。

この、「本年度差額」のマイナス 1 億 5,600 万円と、資産の無償取得など「その他の変動」のプラス 400 万円により、平成 29 年度末純資産残高は、1 億 5,200 万円減少し、231 億 1,900 万円となりました。（貸借対照表の純資産合計と一致します）

前年度末純資産残高・・・A	232 億 7,100 万円
純行政コスト（△）・・・①	△87 億 1,600 万円
財源	
税収等	59 億 2,100 万円
国県補助金	26 億 3,900 万円
合 計・・・②	85 億 6,000 万円
本年度差額（①+②）・・・B	△1 億 5,600 万円
その他の変動・・・・・・C	400 万円
本年度末純資産残高（A+B+C）	231 億 1,900 万円



内灘町の資金収支計算書（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

平成 29 年度の内灘町の資金収支計算書

1 年間の活動内容別の現金の増減と残高を示します。

本年度の資金収支額は、3,700 万円の赤字となり、本年度末資金残高は、1 億 3,000 万円となりました。

業務活動	支出	人件費	12 億 8,700 万円
		物件費	20 億 3,700 万円
		社会保障費	12 億 6,400 万円
		その他	31 億 6,400 万円
	収入	町税など	59 億 1,600 万円
		国・県補助金	17 億 3,000 万円
		その他	3 億 6,900 万円
【業務活動の収支】		・・・①	2 億 6,300 万円

投資活動	支出	道路や公共施設などの整備費	23 億 8,500 万円
		基金への積立て	1 億 4,100 万円
		その他	700 万円
	収入	国・県補助金	9 億 900 万円
		基金の取崩し	3 億 2,400 万円
		その他	— 万円
【投資活動の収支】		・・・②	△13 億 円

財務活動	支出	地方債の返済	9 億 5,700 万円
		その他	— 万円
	収入	地方債の発行	19 億 5,700 万円
		その他	— 万円
	【財務活動の収支】		・・・③

本年度資金収支額（①+②+③）	・・・A	△3,700 万円
-----------------	------	-----------

前年度末資金残高	・・・B	1 億 6,700 万円
----------	------	--------------

本年度末資金残高（A+B）		1 億 3,000 万円
---------------	--	--------------